

# 産業廃水からの革新膜による有機資源回収 第2回ワークショップ

－NEDOエネルギー・環境新技術先導研究プログラム「産業廃水からの  
革新膜による有機資源回収」の取組み成果紹介－

日時：2024年3月12日（火）14:30～18:00

実施方式：オンライン方式（Microsoft Teamsを予定）

主催：神戸大学 先端膜工学研究センター\*

参加費：無料

\*経済産業省「J-Innovation HUB選抜制度」選抜拠点

有機溶媒や油脂等の有機物を含む産業廃水は分離回収にコストがかかるため、現状、回収よりも焼却や廃水処理に回ることも多い。しかし、そのような従来型処理にも大きなエネルギーとコストがかかっている。本プロジェクトでは、希薄な産業廃水から新たな膜技術で有機溶媒等の有機資源を高効率で濃縮・回収する技術開発を行った。本ワークショップでは、その取組成果を紹介するとともに、招待講演者に話題提供を行っていただき、社会実装に向けた課題等を議論する予定である。膜による廃水処理や資源循環に興味のある方は奮ってご参加下さい。

## 開会挨拶 14:30～14:35

松山 秀人（神戸大学先端膜工学研究センター 教授 センター長）

## 第1部：プロジェクト概要と研究開発取組状況報告（プロジェクト実施各機関から）

○神戸大学 松山 秀人（本プロジェクト代表）14:35～15:05

「プロジェクト全体概要及びOARO 膜法による廃水からの有機溶媒高濃度回収技術の開発」

○広島大学 都留 稔了（広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授）15:05～15:25

「超高圧無機RO膜法による廃水からの有機溶媒高濃度回収技術の開発」

○日本リファイン(株) 小田 昭昌（技術本部 取締役技術本部長）15:25～15:45

「水溶性有機溶媒含有廃水からの膜による超省エネルギー溶媒回収プロセス設計とFS」

○日清食品ホールディングス(株) 高城 博也（日清食品グループ グローバルイノベーション研究センター）

「食品工場廃水からの膜による油脂・水溶性有機物の高回収プロセス開発とFS」 15:45～16:05

－ 休憩 16:05～16:15 －

## 第2部：招待講演（産業廃水の現状、資源循環に向けた課題等）

○経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 総括補佐 吉川 泰弘 氏 16:15～16:40

「資源循環分野における国の取組み（仮題）」

○帝人フロンティア株式会社 産資戦略マーケティング部 開発推進課 担当課長 松本 智樹 氏

「繊維産業廃水の現状と課題」

16:40～17:05

○広島大学ナノデバイス研究所長 教授 寺本 章伸 氏 17:05～17:30

「半導体工場のゼロエミッション化」-水回収の重要性-

## 第3部：質疑応答と総合討論 17:30～17:55

全体質疑応答とディスカッション

モデレータ 熊谷 和夫（神戸大学先端膜工学研究センター 特命教授）

## 閉会挨拶 17:55～18:00

NEDO 環境部 主査 大和田 哲 氏

参加お申し込み方法は裏面

## 参加申込方法

下記URLのGoogleフォームよりお申し込み下さい。ご入力いただいた情報は本ワークショップの目的のみに使用します。

申込先：<https://forms.gle/kz6n7oeZTzcygks16>

(Googleフォームがご利用いただけない方は下記記載の問合せ先までご連絡下さい)

参加申込締切：2024年3月10日（日）

定員：200名

※お申込み頂いた方には開催前日までにオンライン接続用URLをお送りします。

## ご注意

当日は録音、録画はご遠慮下さい。

## お問合せ

下記までメールでお願いします。

神戸大学先端膜工学研究センター

Eメール：[eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp](mailto:eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp)

担当：熊谷（くまがい）